



平和<6412>、PGMホールディングス<2466>をTOBにより子会社化



平和は、PGMホールディングスをTOB（株式公開買い付け）により連結子会社化を目指すと発表した。筆頭株主であるLSF Transcontinental Holdings SCAは保有する同社株式60.90%のすべてについて買い付けに応募する。買付総額は648億円。

平和は、中核とするパチンコ事業の業績が変動しやすいことから、新しい収益となりうる事業の構築を探ってきた。1994年にはゴルフレジャー部門に進出したものの損失が続いたため、1999年に撤退。今回、120を超えるゴルフ場を運営するPGMホールディングスを取り込み、ゴルフ事業に再進出する。

買付価格は1株あたり5万2000円で、公表前営業日の終値に対して約38%のプレミアムを加えた。買付予定数は124万7990株で、下限は62万5243株。

買付期間は2011年10月27日から11月28日まで。決済の開始日は2011年12月5日。